

浄土真宗本願寺派  
**西光寺寺報**

**「舍利弗よ！また舍利弗よ！」**

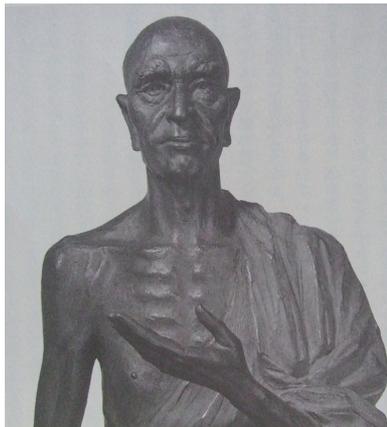
慈光照護のもと、門信徒の皆様にはますます  
 すぐ清祥にお念仏ご相続のことと慶賀に存  
 じます。今年も本当に暑い夏でしたね。

さて、いつも月参りでお勤めしている『仏  
 説阿弥陀經』には、舍利弗（しやりほつ）と  
 いう単語がたくさん出てきます（何回出てく  
 るかは今度数えてみてくださいね。答は私  
 に聞いてください）。この言葉は実は人名  
 で、お釈迦様の十大弟子のお一人で、智慧第  
 一とされたシャリプトラさんのお名前を  
 漢字で音訳したものです。お釈迦様が覚ら  
 れてまもなく、目蓮尊者と共にお弟子になら  
 れましたが、お釈迦様より先に逝去された  
 いわれています。

仏説阿弥陀經は無問自説の經と言われま  
 す。他のお経はたいいてい弟子がお釈迦様に  
 質問して、お釈迦様が答えるというスタイル  
 で説き進められるのですが、仏説阿弥陀經に  
 は問いがありません。お釈迦様から舍利弗  
 さんへの一方的語りかけに終始する經典で

**報恩講にお参りください。10月**  
**16日（火） 昼2時・夜7時**    **17日（水） 朝10時**

す。つまりお釈迦様はそれほど伝えたいこ  
 とがあった！ということですね。このお経  
 には、極楽浄土の莊嚴のすぐれていること  
 を説いて、往生を願えと勧め、そのための道  
 として、他の一切の行をさしおいて、すべて  
 の善と徳の結晶である称名念仏ただひとつ  
 を勧めてあります。要は南無阿弥陀仏のお  
 念仏ひとつ  
 だけよと  
 申されて  
 います。  
 また、こ  
 のお経は  
 お釈迦様  
 の生涯の  
 あらゆる  
 説法の結び  
 であると言  
 われていま  
 す。それし  
 て、人間に  
 とつて仏法  
 を聞くとは  
 どういうこ  
 となのかを  
 明らかにし  
 てくださっ  
 ています。



中村晋也作 舍利弗像  
 (パラミタミュージアム蔵)

私は毎日、阿弥陀經をお勤めしながら、お  
 釈迦様が、舍利弗（舍利弗よ）、又舍利弗（ま  
 た舍利弗よ）、復次舍利弗（また次に舍利弗  
 よ）、是故舍利弗（それゆえ舍利弗よ）と何度

も何度も舍利弗さんに語りかけ、極楽浄土の  
 お姿や、東西南北上下の六方の諸仏が阿弥陀  
 如来のお浄土を讃えている様子を思い浮か  
 べています。舍利弗さんはただ聴かせてい  
 ただくだけだったのですね。そしてお釈迦  
 様は、この一切の仏たちの讃える經を信ぜよ  
 と結ばれるのです。

**「報恩講が厳修されます」**

日	10時〜	14時〜	19時〜
16日 (火)		大速夜 報恩講作法 法話二席	初夜 十二礼 御伝鈔拜読 法話一席
17日 (水)	ご満座 阿弥陀經作法 法話一席		

福井市教應寺住職

ご法話 本願寺布教使

奥田 順誓師です。

今年もまた報恩講がめぐってきました。  
 毎年書きますが、報恩講は、宗祖親鸞聖人の  
 ご命日をご縁として勤められる、浄土真宗で

一番大切な法要です。我がお寺の『ほんこさ  
ん』です。皆様どうぞお誘い合わせのうえお  
参りください。お電話下さればお迎えに行  
くことも可能です(三国町内)。

### 「お磨きもの奉仕募集！」

報恩講の前に、お寺のお内陣ないじんの輪灯りんとうを下ろ  
して磨きます。このお磨きもののお手伝い  
をしてくださる方を募集します。

■期日 10月4日(木)～7日(日)

■時間 午前9時～午後5時までの

都合の良い時間帯

月参りなどありますが、寺族の誰かはい  
るようにいたします。参加してくださる方  
はお電話でお知らせください。

### 「本山念仏奉仕団参加募集！」

同じ阪北組内のあわらの養善寺様と慶照  
寺様の企画された念仏奉仕団に、「西光寺も  
仲間にして！」とお願いしたところ、快く承  
諾してくださいました。西光寺の門信徒の  
方から2名以上参加希望があれば、参加させ  
ていただこうと思っております。もちろん私  
(若院)も同行します。お電話でお申し込み  
ください。

■期日 11月5日(月)～6日(火)

■金額 2万5000円

■申込締切 9月28日

### 「庫裏の壁を修理しました！」

今年の4月3日にすごい強風が吹いたこ  
とをご記憶の方も多いと思います。寺では  
庫裏の壁が吹き込んだ風雨によつて内側に  
崩れ落ちました。ずっとガムテープで止め  
てあったのですが、農協さんでかけている火  
災保険で修理費の一部が補償されるという  
ことを知り、報恩講の前に修理をすることに  
なりました。足りない分は門信徒の皆様か  
らお預かりしている護持会費から支出する  
ことになると思います。寺も老朽化が相当  
進んでおりますが、傷まないよう大事に大事  
に使わせていただいております。これから  
も皆様のご協力をお願いいたします。

### 「永代経法要！ようこそそのお参りでした」

去る6月26日に永代経法要を執り行いま  
したところ、お逮夜にはなんと18名！お初夜  
にも9名のお参りをいただきました。お逮  
夜には用意した椅子が足りず、慌てて用意す  
るといふありさまで、誠に有り難いことであ  
りました。また、御仏供米の袋をお出ししな  
かったにも関わらず、12名のご門徒様に御仏  
供米を御供えいただきました。毎日阿弥陀  
様に御供えしてから、寺族が美味しく頂戴し  
ておりました。永代経で御供えいただいた  
お米はもうなくなりましたが、お盆を過ぎて

から2名のご門徒様から新米の御仏供米30  
kgずつを御供えいただきました。これで  
報恩講の御仏飯も大丈夫です。誠に有り難  
うございました。これからもご門徒様の  
生死しょうじゆつり出離の道を求める姿に御応えできる寺  
でありたいと思っております。

### 「未来予測テキメンタリー」あり そで！なさそな？2050』放送！」

なんだかよくわからない題名(しかも仮  
題)ですが、10月8日(月)の午後7時から、  
福井テレビにおいて、同局製作の番組が放送  
されます。時は2050年、日本の人口が900万人を  
割り、高齢者の人口が4割に達するという高  
齢化社会をテキカクに予測するという内容  
です。私(若院)は、福井県出身の俳優であ  
る、津田寛治さんのお父さん役として出演し  
ています。老けメイクをして頑張っています  
ので、よろしかったらご覧下さい。

では、報恩講でお会いしましょう！

住職 内嶋洪淳(うちじま こうじゆん)

090-8261-3090

若院 内嶋淳浩(うちじま あつひろ)

090-8967-7902

メールアドレス

soichiro4989@gmail.com

※携帯電話に登録しましょう！